様式第２

　　年　　月　　日

意　　見　　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　支援機関名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者　　　　　　　　　　　　　　印

年度ふくいの老舗逸品承継発展事業助成金にかかる申請にあたり、当団体は

　　　　　　　　　（代表者　　　　　）が助成要領４（助成事業対象者）の要件に該当するものと認め、当該申請者またはその後継者とともに様式第１の事業計画を策定している。

記

１　支援機関としての意見等

|  |  |
| --- | --- |
| 助成事業対象者が有する  独自技術等の内容 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 独自技術等の希少性 | 【希少性が認められる理由】 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業承継に向けた課題  に対し行った助言等  （代表者が満６０歳以上の場合） |  |

２　支援体制

|  |  |
| --- | --- |
| 支援機関名（商工団体名） | 支援業務担当者  役職名　氏名 |